●　日本及びその周辺での主な地震活動

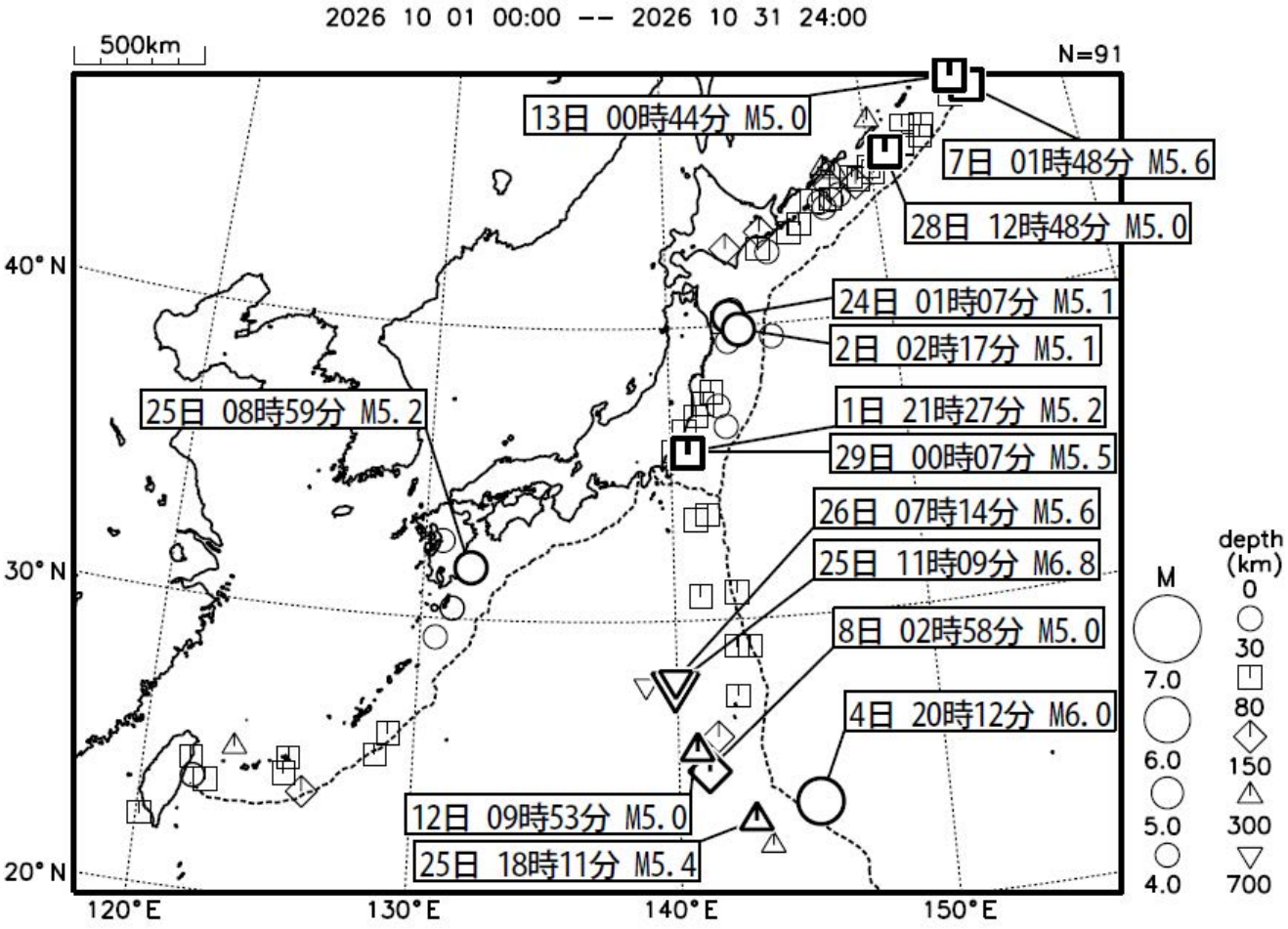

図１　令和８年 10 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

（図中に日時分、マグニチュードを付した地震は M5.0 以上の地震、または M4.0 以上で最大震度５弱以上を観測した地震である。）

29 日 00 時 07 分に千葉県北東部の深さ 52km で M5.5 の地震が発生し、千葉県で震度５弱を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度４～１を観測した。千葉県北東部から千葉県東方沖にかけての地震活動域では、10 月中に震度１以上を観測する地震が 11 回（震度５弱：１回、震度４：１回、震度３：１回、震度２：４回、震度１：４回）発生した。

令和８年（2026 年）10 月に日本国内で震度４以上を観測した地震は２回（９月は３回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 91 回（９月は 91 回）であった（図１）。

10 月中に発生した主な地震を表１、震度１以上を観測した地震の震央を図２、M4.0 以上の地震の震央を図３、震度４以上を観測した地震の震度分布図を図４に示す。10 月中に震度５弱以上を観測した地震は１回、津波を観測した地震はなかった（９月は震度５弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった）。

表１　令和８年 10 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注１）（注２）（注３）

No.	震源時 月	日	時	分	震央地名	M	Mw（注４）	M	H	S	T（注５）	最大震度・被害状況等（注６、注７）	掲載ページ
1	10	1	21	27	千葉県北東部	5.2	5.3	・	・	・	・	３：千葉県 横芝光町宮川＊ 旭市南堀之内＊ 香取市役所＊ など2県34地点	４、12、13
	10	8	4	13	千葉県東方沖（注８）	4.7	5.0	・	・	S	・	４：千葉県 旭市南堀之内＊	
	10	29	0	7	千葉県北東部	5.5	5.5	・	・	S	・	５弱：千葉県 横芝光町宮川＊ 横芝光町栗山＊ 長周期地震動階級１を観測	
2	10	4	20	12	硫黄島近海	6.0	－	M	・	・	・		22
3	10	24	1	7	岩手県沖	5.1	4.9	・	・	・	・	３：岩手県 盛岡市薮川＊	７～９
4	10	25	8	59	日向灘	5.2	5.2	・	・	・	・	３：宮崎県 宮崎市高岡町内山＊ 都城市高崎町大牟田＊ 都城市山之口町花木＊ など3県28地点	19
5	10	25	11	9	小笠原諸島西方沖	6.8	6.5	M	・	・	・	３：東京都 小笠原村母島 小笠原村父島三日月山	23
6					「令和８年熊本地震」の地震活動			・	・	・	・	震度１以上を観測する地震が66回（震度３：３回、震度２：19回、震度１：44回）発生し、このうち最大規模の地震は、10月31日01時45分に発生したM4.0の地震（最大震度３）	16～18

（注１）主な地震とは、図１の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度４以上、③内陸 M4.5 以上かつ震度３、④海域 M5.0 以上かつ震度３、⑤その他注目した地震を指す。
（注２）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
（注３）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
（注４）Mw欄の「―」はMwが求められていないことを示す。
（注５）MHSTの各項目について、M:M6.0 以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度４以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
（注６）最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。
（注７）一連の地震活動で被害が発生した場合、その被害は代表的な地震（一連の地震活動の中で最大の震度を観測した地震や最大の津波を観測した地震など）にまとめて記載している。
（注８）情報発表に用いた震央地名は「千葉県北東部」である。

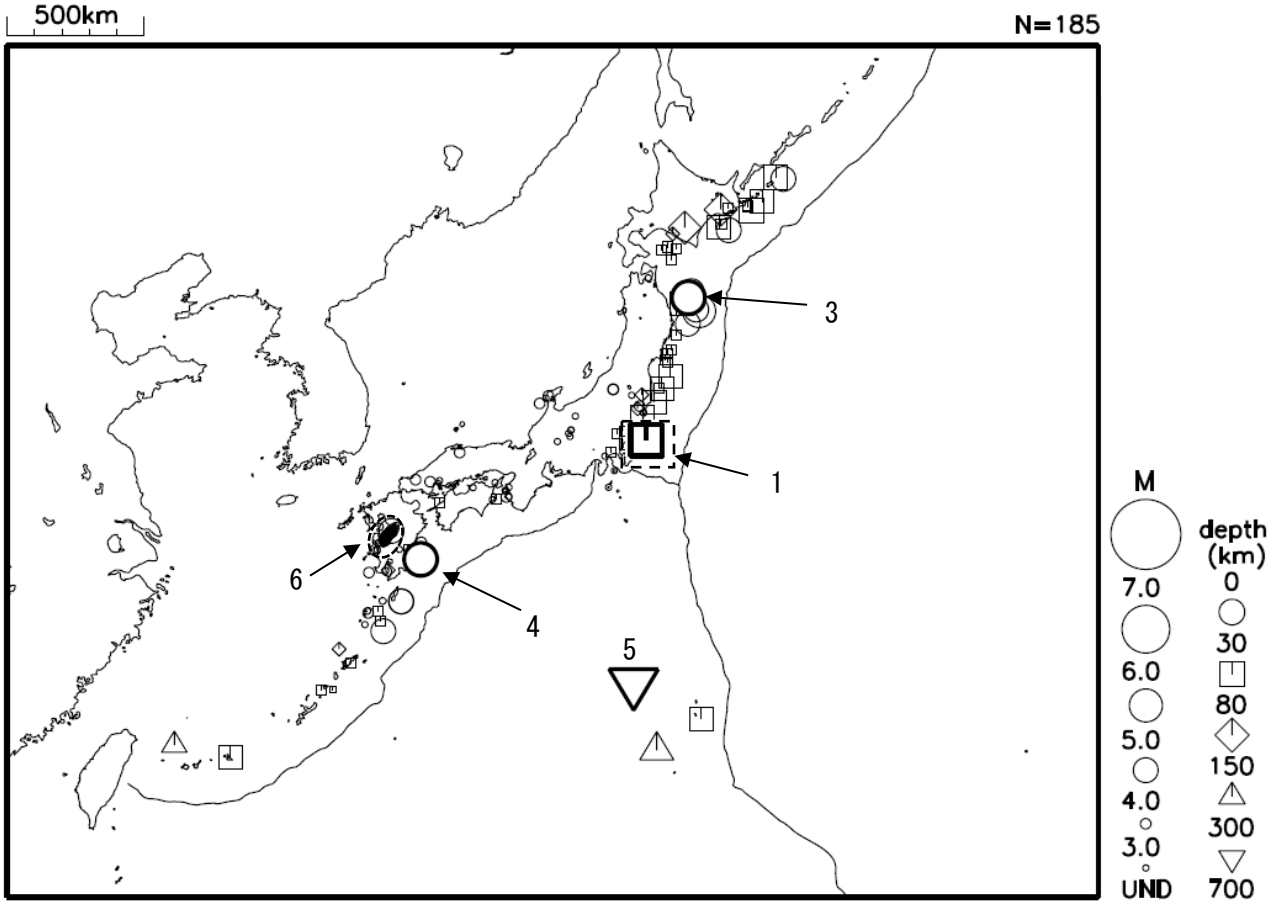

図２　令和８年 10 月に震度１以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

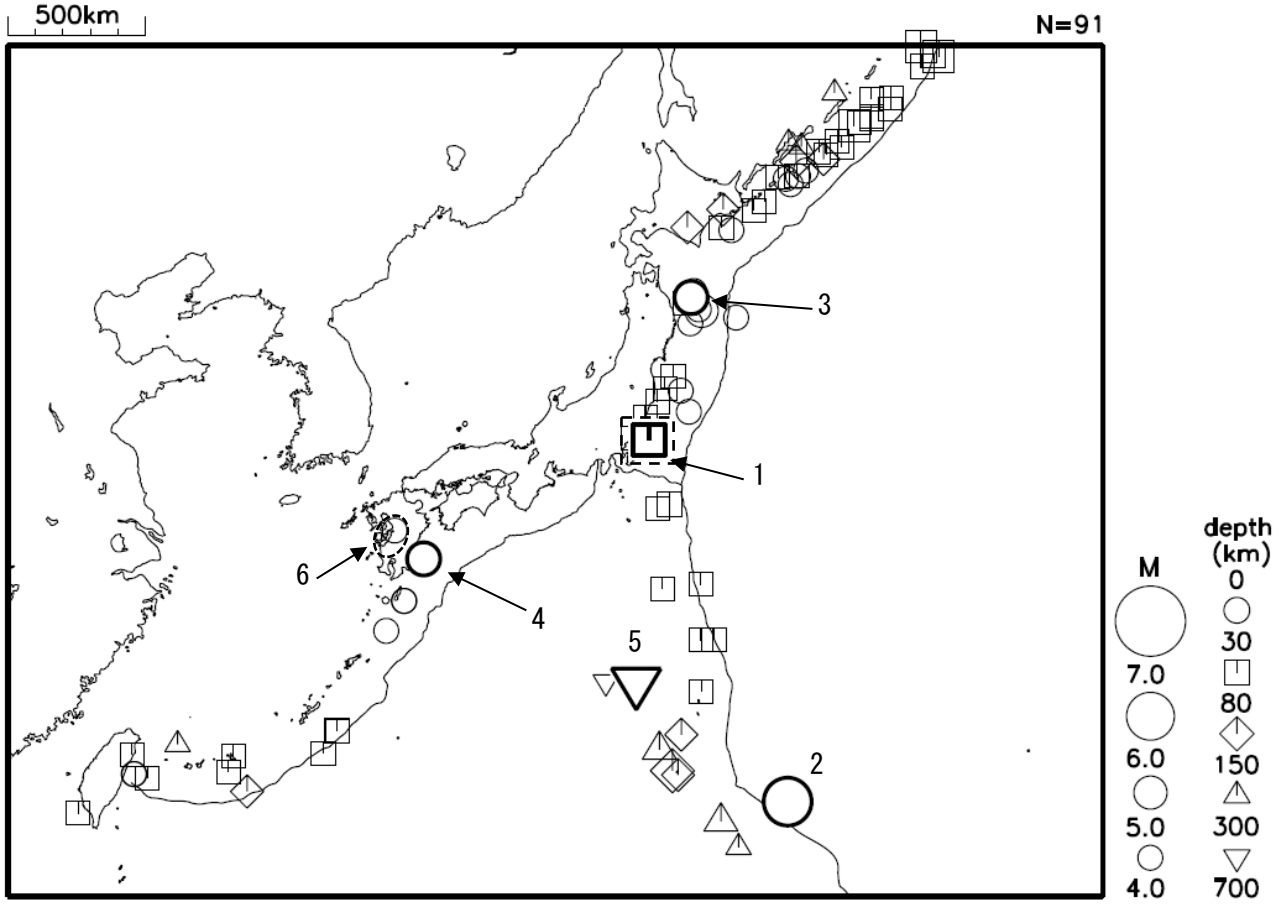

図３　令和８年 10 月に発生した M4.0 以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）